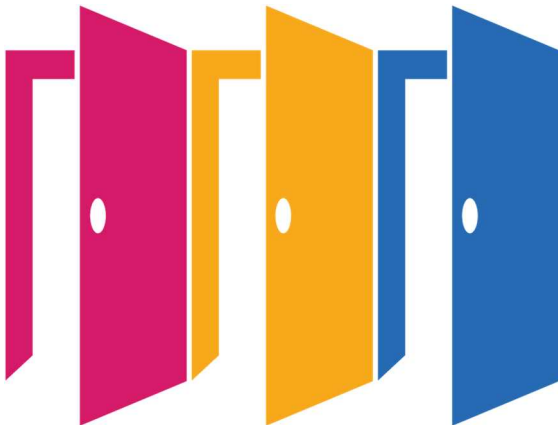




第 2790 地区

印西ロータリークラブ 週 報

第 2557 号



ロータリーは機会の扉を開く

創 立 昭和 42 年 3 月 11 日
承 認 昭和 42 年 4 月 26 日
例 会 日 第 1.2.3 水曜日 12:30 ~ 13:30
第 5 水曜日 18:30 ~ 19:30
会 場 柏 屋 0476(42)2043
事 務 所 〒270-1327
千葉県印西市大森 4450-47
TEL 080-1192-0281
FAX 0476(42)3101
会 長 堀 江 恭 一
幹 事 稻 葉 健
クラブ会報リーダー 玉 木 実
HP  <https://inzairc.com/>
FB  <https://facebook.com>

第 2596 回 例会 2021 年 3 月 10 日 (水)
於: ZOOM 点 鐘 : 18:30

- ・ 点 鐘
- ・ 開 会 宣 言
- ・ ソ ン グ
- ・ ニ コ ニ コ

堀江 恭一 会長
玉木 実 会員
ROTARY
鈴木 治美 会員

我が家の庭の梅の木は
あつという間に花が咲き、
もうじき終わりがなと思っていたら、モクレンが綺麗な花を
咲かせ始めて、春を運んできてくれています。
米井さんが車を運転できるまで回復したそうです。



◇ 会長挨拶

会長 堀江 恭一

皆さん、こんばんは。3月になってさすがに春の兆しを感じるようになってきましたが、少し暖かいかなと思うと一気に最高気温が10度も下がったりして身体がついていけません。コロナに限らず体調を壊しやすい時期でもありますので皆さんどうぞお気を付けください。

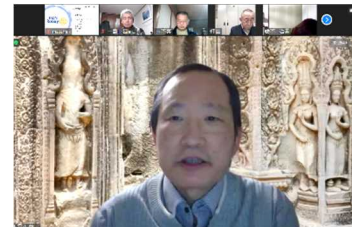
今日3月10日というと古い人は東京大空襲を思い浮かべるかもしれません。

昭和20年は日本各地で大規模な空襲に合い、最後に広島・長崎に原爆投下され終戦に至った年です。76年前のことももちろん私は生まれていませんが、父母共に東京の人間なので当時のことは子供のころから聞かされ、ドキュメンタリーが何回もテレビ放映されましたから、自分のことのように忘れられない日になっています。その後、焼け野原からの復興状況は皆さんご存知の通りです。

そして、明日3月11日は東日本大震災が10年前に起こり、記憶に新しいところです。地震そのものよりも津波とはこんなにも破壊力甚大なものかと思ひ知らされ、加えて原発事故による放射能汚染の影響はまだまだ当分回避できない問題になっています。こちらの方は復興途中半ばというところですが、着実に前進はしているようです。

本当は最初に言わなくてはいけないのですが、明日3月11日は印西ロータリークラブの創立記念日です。クラブ会員として忘れないでいただきたいと思います。

話を戻しますが日本は自然災害の多い国です。東日本大震災に限らず各地で、これでもかこれでもかというぐらい様々な災害が起こりますが、日本人は実に勤勉で一つずつ対策を講じながら復活してきました。もちろん直接かかわった方々は大変なご苦労をされているわけで、そういった方々のご苦労を忘れるわけにはいきません。今のコロナ禍もだいぶ質は違いますが、災害の一つと考えることができます。自然の病気ではない、事故でもない、予防・対策を講じれば被害を小さくできます。ワクチン接種がいつになるやら遅々として進んでいませんが、それでも必ず復活出来ます。皆さん希望をもって前進しましょう。



◇幹事報告

稲葉 健 幹事

※個別以外はHPの連絡事項に書類をアップしているのでご確認ください。

配 布	・週報	・3月3日(水)								
変 更	・成田 RC	・【3、4月スケジュール】 <table border="1"><tr><td>3月12日(金)</td><td>通常例会(Zoom例会) 外部卓話 講師：松本哲哉教授(国際医療福祉大学 医学研究科医学専攻・公衆衛生学専攻)</td></tr><tr><td>19日(金)</td><td>通常例会 (Zoom例会) 会員卓話 成田温会員</td></tr><tr><td>26日(金)</td><td>通常例会 (Zoom併用例会) 特別月間卓話 担当：社会奉仕委員会 講師：西岡秀三氏 ※Zoomにて講演</td></tr><tr><td>4月 2日(金)</td><td>通常例会 (Zoom併用例会) 第10回役員・理事会</td></tr></table>	3月12日(金)	通常例会(Zoom例会) 外部卓話 講師：松本哲哉教授(国際医療福祉大学 医学研究科医学専攻・公衆衛生学専攻)	19日(金)	通常例会 (Zoom例会) 会員卓話 成田温会員	26日(金)	通常例会 (Zoom併用例会) 特別月間卓話 担当：社会奉仕委員会 講師：西岡秀三氏 ※Zoomにて講演	4月 2日(金)	通常例会 (Zoom併用例会) 第10回役員・理事会
3月12日(金)	通常例会(Zoom例会) 外部卓話 講師：松本哲哉教授(国際医療福祉大学 医学研究科医学専攻・公衆衛生学専攻)									
19日(金)	通常例会 (Zoom例会) 会員卓話 成田温会員									
26日(金)	通常例会 (Zoom併用例会) 特別月間卓話 担当：社会奉仕委員会 講師：西岡秀三氏 ※Zoomにて講演									
4月 2日(金)	通常例会 (Zoom併用例会) 第10回役員・理事会									

9日(金)	振替休会 対象：2クラブ合同ゴルフ・花見例会
14日(水)	2クラブ合同ゴルフ・花見例会 幹事：成田コスモポリタンRC※詳細未定
16日(金)	通常例会（Zoom併用例会） グループディスカッション 担当：戦略計画委員会
23日(金)	60周年記念例会（Zoom併用例会） 担当：60周年記念事業実行委員会 ※実施の可否等については4月2日の理事会にて決定

※3月26日以降は例会場とZoomでの併用例会を予定しておりますが、緊急事態宣言が延長された場合には、引き続きZoomのみの例会となります。

・成田 CPRC

令和3年3月例会プログラム（変更）

	開催日	主な内容	会場・時間
1	3/3	休 会 ※ 緊急事態措置の実施期間(1/8~3/21)のため	
2	3/10		
3	3/17 (水)		
4	3/24 (水) (第1309回)	『新型コロナのことその他』 講師：藤崎 康人 会長エレクト	通常例会 ホテル日航 成田 12時30分 点鐘
5	3/31 (水) (第1310回)	『クラブ戦略計画に関するアンケート』② 担当：クラブ戦略計画委員会 ※夜間例会→通常例会に変更	通常例会 ホテル日航 成田 12時30分 点鐘

・白井 RC

・3月の例会変更のお知らせ

日付	内容
3月8日(月)	休会
3月15日(月)	休会
3月22日(月)	通常例会
3月29日(月)	通常例会

・八街 RC

・3月の例会変更のお知らせ

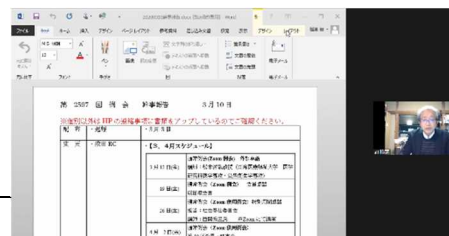
- ◇3月10日(水) 休会とさせていただきます。
- ◇3月17日(水) 休会とさせていただきます。
- ◇3月24日(水) 移動例会(JA千葉みらい八街支店)
12時30分点鐘
- ◇3月31日(水) 未定

回覧

・成田 RC

- ・週報 ※リアル例会で回覧
- ・2月19日週報訂正版送信のお知らせ
- ・再送 R学友による被災地復興チャリティコンサート開催と

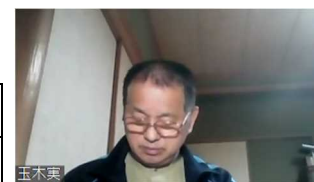
		参加のお願い
郵便 FAX メール 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ G 事務所 ・ 株)エアーチャータージャパン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区大会 RI 会長代理迎会晩さん会についてのお願い →G 補佐、会長、幹事、HP ・ 米山奨学生カウンセラー引き受けのお礼とお願い →会長、幹事、玉木会員、橋本会員、HP 奨学生：秦 銘霞(シンメイカ) 女性 流通経済大学 4年 受給期間：20210401-20220331 ・ 米山奨学生オリエンテーションのご案内 →会長、幹事、玉木会員、橋本会員、HP ・ 米山奨学生 世話クラブ選定結果について →会長、幹事、玉木会員、橋本会員、HP ・ ロータリー談議の再延長について→会長、幹事、玉木会員 ・ 周遊チャーター機を活用したプログラムの企画案内 →会長(明日送付予定)



◇委員会報告

○出席奨励

	総数	出席	欠席	M/U	出席率
3月10日	11	7	4(免2)	0	63.6%



○親睦 鈴木 治美 会員

4/22 に移動例会を考えていますが、まだどこに行くかは決まっていません。
どこかリクエストがありましたら、今月 20 日までにご連絡お願い致します。

○長期計画委員会 鈴木 治美 委員長

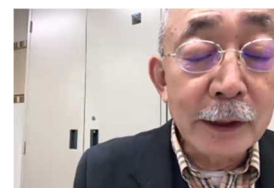
次年度の長期計画を立てる為の委員会を
3/18(木)14時半より zoom にて
開きますので、委員会メンバーの参加を、お願い致します。



○会計 仲田 一元 リーダー

「会計報告」

会費収入は上期において会費を半額にした影響で前期比 120 万の減少です。
この結果、2 月末現在の収支状況は 4 万円の赤字で、3 月以降は支出=赤字となります。
資金的には若干の余裕があります。



◇卓話「伊豆大島体験記」

玉木 実 会員

昭和61年(1986年)11月に突然伊豆大島が噴火して、真っ赤な炎を噴出した光景は鮮明に覚えています。テレビ各局は臨時ニュースしか流せなかったが、テレビ朝日は「久米宏がニュースキャスターとしてデビューした「ニュースステーション」が圧倒的な存在感を出した番組でした。ニュースは金になる！！

私はテレビの画面に食い入るように見ていた伊豆大島にまさか4年間も住むとは想像しませんでした。年号が変わり、平成2年(1990年)4月に単身伊豆大島に渡り、当時は夜10時に竹芝栈橋を出港して、朝の6時に岡田港につく

パターンでした。伊豆大島営業所は男性事務員1名；女性事務員2名；ドライバー3名をいずれも現地採用しての開店でヤマト運輸初代所長でした。

最初の仕事は地図作成でした。ゼンリン地図の無い島でしたので、荷物が到着するたびに住所と名前を確認して普通の土木地図に書き込みを入れていきました。

自分自身も民宿に泊まりまして3か月になり、営業所のある勤務先は北の山でしたが波浮港に古い一軒家がありまして、知り合いの紹介でやっと借りることができました。その年の8月には家族全員(親父も猫も)伊豆大島に越してきました。当時の伊豆大島は信号も3か所しかなくて、30分の通勤時間も楽しい時間でした。

その年の2学期が始まる時に体育館にて、橋本校長先生が我が波浮小も百人を超えましたと感激の挨拶をしてくれました。波浮港は天然のプールでしたので5/5～10・10まで子供たちは泳ぎまくっていられました。しかし、**セセリ**とか**ナガラミ**などの貝は素潜りや磯遊びをしながらの泳ぎでしたので、自己流の泳ぎで採りました。長男は水泳教室に通っていたから、夏休み明けの水泳大会ですべてに優勝して、さらに運動会では徒競走も優勝したら波浮地区全体の話題になりました。長男はその後中学生になり、バスケット大会でも他校との練習試合でも全得点の半分以上を出して体育館中大騒ぎでした。3人の子供には第二の故郷としてなじんでいます。特に長男は運動神経が抜群でしたから、駅伝大会や運動会では**出ずっぱりのヒーロー**でした。**一番彼が輝いていた時代**でした。中学校卒業式には胸のボタンを全部取られていましたなあ～

私の出勤時には波浮港の見晴らし台より下地に下るときに雲の間より太陽が差し込んで海面までスクリーンみたいに太陽光がさしこんでいる光景が毎日見られました。帰りは野増のバウムクーヘンと言われている何重にも重なった地層を通る時、イカ漁の明かりがとてもきれいでした。何せ毎日絵はがきをみたいなの光景を見ながら、通っていた記憶があります。しかし自然の猛威は台風でした！ガラスサッシが内側にめり込んできて、メキメキと不気味な音を立てます。本当に半端な風ではありません！木造の家屋を杉板でクロスに打ち付けている光景を見て、最初はいくら何でもオーバーだなあ～と思っていたが一回台風の怖さを知ると当然だと思ふようになりました。

生活の知恵ではないが、台風一過の後の早朝には、近所のおばちゃんに教わり、椿並木の下に行きまして落ちた椿の実を拾いまくりバケツ一杯を拾い製油所に持ち込みますと、一升瓶一本に椿油が満杯になりました。

当時の値段で5,000円くらいになりました。この椿油でてんぷらを揚げますと、カラッと揚がりまして本当に美味しくできます。

親父を伊豆大島に連れていき、今までに釣りをしたことの無い男でしたが、夏の夕方に竿とバケツを波浮港に持参すると、簡単にいっぱいになりました。

釣り糸を海面にゆっくり降ろすと、途中で「ザバゴ」というサバの子供に引っかかってしまいまして、野良猫の餌になります。釣りの好きな吾人は知っていると思いますが、アジ釣りは返しの無いハリを使い手が汚れないでポンとバケツに

落とせます。しかし私も親父も一匹ずつ釣り上げてはバケツに入れる作業をやりますから野良猫が私たちの周りにグルッと集まります。また、夏になりますとシュノーケルを持参して、波浮港の先の筆島に行きますと海水浴ができる場所がありました。私は群馬県育ちですから海水浴は得意ではないので、2mくらいの海に潜りますが「竜宮城」とはこのことを指すのかなあ〜と思えるくらいにきれいな海でした。

伊豆大島で過ごして4年間で一番印象的な出来事は当時人口1万人で**高齢化率は35%**と高かった。今現在の**印西市は23%**ですがそれでも在来地区においては伊豆大島と変わらないエリアが出てきました。

30年前の体験でしたが、いずれ日本もこのような将来になるだろう〜と予想はできました。元気な高齢者が70歳や80歳の寝たきり老人の面倒を見るのは当たり前で光景でした。私も還暦後はじぶんが少しでも長く健康でいて、高齢者の面倒を見られる急務にいないようにと決意させた場所でした。まさか市議会議員になろうなんて思いませんでした。キッカケにはなりました。

平成6年4月6日に伊豆大島を離れるときは、ヤマト運輸関係者は2名のみ。

妻や子供3人の知り合いの見送りは優に百名を超えていました！子どもたちの育成に大変お世話になりました伊豆大島でした。

子供たちも第二の故郷と言いまして、同窓会には参加している様子です。



◇点鐘 印西 RC 会長 堀江 恭一

